

居住者の皆様へ

ファミリーハイツ明石
 管理組合 理事長 一瀬 充弘
 自治会 会長 後藤 和弘
 自衛消防団 団長 豊田 啓志
 環境整備委員会 委員長 三嶋 守

『トイレ用水用容器の事前配布』のご案内

大災害が発生し明石市の水道が利用出来なくなった場合に、トイレ用水を居住者に配布することに備えて、居住者の皆さんの協力をいただき、現在、2 L入りペットボトルを 10,000 本収集し保管しています。

現在、集めたペットボトルは、飲み水用と明確に区別するため“**トイレ用水 この水のむな**”の赤いラベルを貼った状態でグランド地下室に保管しています。

実際に災害が発生してしまいエレベーターが稼働していない状態で、ペットボトルに井戸水等を詰め各戸に持ち帰ることは、高層階の居住者や高齢者にとっては非常に難しいことと考えています。(ペットボトル 1本あたり 重さ2 kgになります)

そこで、トイレ用水を平常時から居住者各位に自宅に備蓄していただくために、エレベーターが稼働している平常時に上記トイレ用水用容器を各戸に配布し、その**容器に各自で水道水を詰めてベランダ等で保管していただく**ことを計画しました。

各ご家庭に於かれましては、日常から「飲料水」「お茶」などの空きペットボトルがありましたら、必要量をトイレ用水備蓄用として保存・活用をお願いします。また、保存用のペットボトルが今後もご家庭に無い見込みのご家庭などにおかれては、ご家族数に応じた本数を事前に配布いたします。

配布本数は居住者1名当たり6本を予定しております。(追加の注文は後日受付の予定です。) なお、ペットボトル容器の配布は11月～12月を予定しております。

この機会に、トイレ用水の備蓄を行っていただくようお願いいたします。
 *本件について、ご質問、ご確認がある場合は管理事務所へお問い合わせください。
 以上

.....きりとりせん.....

トイレ用水備蓄用2Lペットボトル配布注文書

(管理事務所のポスト、または各番館の管理事務所ポストに11月13日までに投函してください。)

番館 _____ 号室 _____ 氏名 _____

居住者数 _____ 名 × 6本 = _____ 本を注文します。

(全体の注文数を集計して、後日、追加注文を受け付けます。)

追加注文しますか? ⇒ 追加注文する場合は、右の枠内に○を記入してください。

断水時のトイレ使用についてのお知らせ

トイレの便器に、バケツで直接お水を投入するのはご高齢の皆様では非常に困難です。

その場合は、右のイラストのようにペットボトルを利用し、タンク上部より直接タンク内にお水を入れる方法がありますので、お知らせ致します。

この方法は、ご高齢の方では、『お水を入れたバケツが、重すぎてを直接便器に投入する事が出来ない！』こんな問題は解消されると思います。

是非、ご参考頂きお役立てください。



上記のように、タンク内に直接ペットボトルでお水を入れた場合、『入れすぎると溢れたりする事が心配！』こんなお声を頂く場合があります。

右のイラストを参考にしてください。

タンク内には、タンクからお水が溢れないようにオーバーフロー管が設置されています。もし、たくさんのお水を入れ過ぎた場合でも、オーバーフロー管内をお水が通り、便器にお水が流れていくようになっていきますので安心してください。

(※ペットボトルでタンク上部からお水を投入する際、こぼさないように注意は必要です。)

タンク内オーバーフロー管

